

備北商工会報

パートナー 第29号



編集・発行：備北商工会

- 本部・成羽 〒716-0111 高梁市成羽町下原432-1
TEL(0866)42-2412 FAX(0866)42-2012
- 有漢支所 〒716-1321 高梁市有漢町有漢3387
TEL(0866)57-2924 FAX(0866)57-2930
- 川上支所 〒716-0201 高梁市川上町地頭1814-1
TEL(0866)48-2000 FAX(0866)48-3660
- 備中支所 〒716-0303 高梁市備中町長屋7-2
TEL(0866)45-3137 FAX(0866)45-3171



高梁市長
近藤 隆則

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、「高梁市総合計画」を基本に「高梁市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し元気な高梁づくりを推進してまいりました。

この戦略に基づいて、今後とも観光やスポーツ交流人口の増加と地域経済に好循環を生む仕掛けづくりを促進するとともに、産業振興による新たな雇用の創出、地場企業の支援を行い「しごと」と「ひと」の好循環を創ってまいります。

本年の干支は「酉」です。酉の字は収穫した作物から酒を抽出する、成熟した状態などを表すため、「実る」「成熟」の意義があります。新たな実りの年となりますよう懸命に努力していく所存でございますので、これまで以上のお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに備北商工会のますますのご隆盛と、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

2017 新年ごあいさつ



備北商工会 会長
平山 寿男

会員の皆様 謹んで新春のご祝辞を申し上げます。

旧年中は備北商工会に対しまして格別の御協力を頂き、誠に

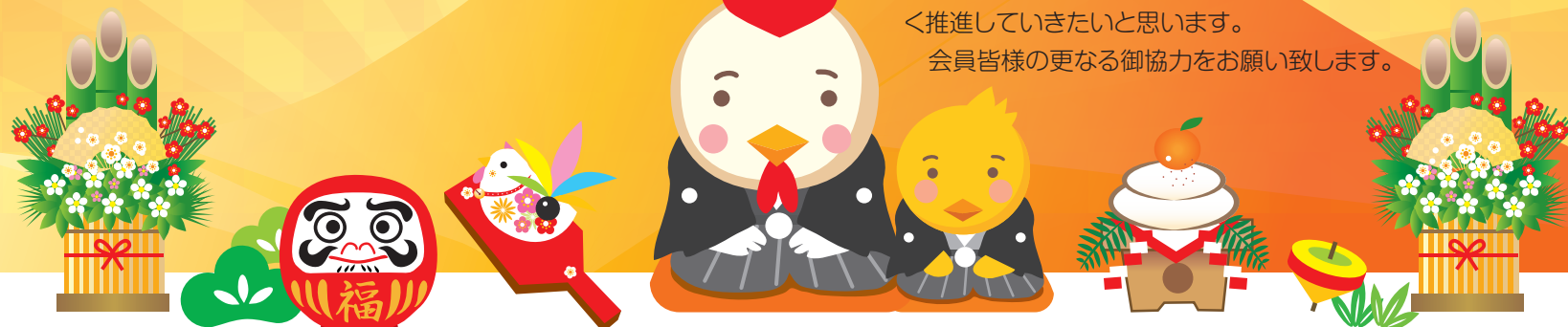
ありがとうございました。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

備北商工会は平成27年12月に経営発達支援計画の認定を受け、28年度の重点事業としてこの計画を推進しています。しかし、初年度ということもあり会員の方々への浸透・理解度という点でも、もう一歩というところであります。

そもそも経営発達支援とは、ビジネスプランなどに基づいて、経営の推進や需要の開拓に向けた支援や、新しい事業展開や高付加価値化の支援など、売り上げや利益を確保し「経営の発達」に資する支援を行うということで、今の商工会にとって最重要課題です。旧町の商工会時代、商工会のもっとも重要な仕事は会員に対する金融と決算でしたが、現在最も求められているものは、会員の課題に対し寄り添って支援する体制や能力です。

「商工会は、会員の為にある」という理念のもと発達支援を力強く推進していきたいと思っております。

会員皆様の更なる御協力をお願い致します。



使って得する商工会

「小規模事業者持続化補助金を活用して」：株式会社備中屋 代表取締役 平井 勲さん

当社は昨年、個人事業者から法人化するタイミングで経営計画を作成し、地域の住民の方に向けた販路開拓のため、当社の取扱う商品・サービスの紹介を行う野立て看板を、成羽町佐々木の国道313号線沿いに設置いたしました。看板業者の方と商工会職員、当社の3者で細かな相談を繰り返し進め、目的に合った良いものが完成しました。補助金の活用は初めてでしたが看板作成費用の3分の2は補助金で賄われ、資金を有効に活用することができ大変助かりました。

看板設置後は、話題性もあり多くのお問い合わせやお見積り依頼をいただき、受注に繋がっています。今後も有効に補助金を活用し事業を展開していきたいと思っております。

※小規模事業者持続化補助金とは…

経営計画に基づいて実施する地道な販路開拓等の取組。あるいは、販路開拓等の取組とあわせて行う業務効率化(生産性向上)のための取組。
補助率は補助対象経費の3分の2以内で、補助上限額50万円(賃上げ・雇用対策・海外展開・買物弱者対策等100万円、複数事業者の連携500万円)



理事会開催報告

第3回理事会が11月29日(火)午後6時30分より開催されました。

協議事項

- (1)「新春の集い」の開催について
 - (2)伴走型小規模事業者支援推進事業(経営発達支援計画)の進捗状況について
 - (3)優良従業員表彰について
 - (4)共済事業の推進について
 - (5)新規加入会員の承認について
 - (6)その他
- と多くの協議事項について協議されました。

特に(3)優良従業員表彰については、近隣の商工会や会議所で継続実施されているもので、表彰基準に合致し、かつ推薦された従業員の方を表彰するもので、実施に向け前向きに検討していくこととなりました。

また、(4)共済事業の推進強化や(6)その他として補助金活用のご案内、女性部事業「あなたの赤い糸みついませんか?」、継続実施している「備中神楽の里のおもてなしプロジェクト」の新たな展開について報告が行われました。

新会員のご紹介 平成28年10月～11月加入分(敬称略)

No	事業所名	代表者名	所在地	事業内容
1	カフェ キューブ	中村 祐子	有漢町有漢3308-6	飲食業
2	tulenote	大谷 充良	成羽町吹屋885	飲食業

今年も備北商工会をよろしくお願いいたします!



青年部

●若者経営者研修事業

11月26日(土)に瀬戸大橋温泉やま幸にて、備中ブロックの7商工会青年部員が集まり、若者経営者研修事業が開催されました。

事例発表大会や、交流会が行われ備北商工会青年部からは、黒川典孝・唐崎健児・江草直也・葉広誠二の4名が青年部活動について事例発表を行いました。交流会ではビンゴゲームが行われ、大いに盛り上がりしました。

●国内先進地視察研修

11月27日(日)・28日(月)に九州の熊本・博多方面で1泊2日の国内先進地視察研修を行いました。

1日は熊本県阿蘇市の阿蘇市商工会へお邪魔し、被災地支援や青年部活動についてお話を伺ったり、被災地の見学を行ったりしました。

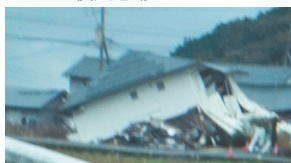
震災から半年以上が経ちましたが復興へは遠く、潰れた家屋や割れた地面などが見受けられました。

2日は福岡県福岡市博多区のアサヒビール博多工場で、ビール作りの工程を見学しました。

両日共に実りある研修で、今後の事業活動や青年部活動に活かしていこうと思います。



復興活動の様子



倒壊した家屋



阿蘇市商工会



アサヒビール工場見学

●親睦レクリエーション

12月10日(土)には、青年部員同士の親交を深めるべく、親睦レクリエーションを開催しました。

有漢体育館をお借りし、フットサル大会を行い汗を流しました。その後は旬菜すいせんへとお邪魔し、懇親会が行われ、これからの青年部について熱心に話に花を咲かせる青年部員の姿が見受けられました。



フットサル大会の様子



部員同士の交流が深まりました

女性部

●部員視察研修会(交流会)

10月21日(金)女性部員17名で広島県廿日市市宮島町「安芸の宮島・厳島神社」へ観光地としての商店街の取組み等研修してきました。

宮島の年間の観光客は約400万人、世界各国の外国人の割合の多さに驚かされました。この外国人観光客の対応策として、パンフレットをシンプルなデザインに変更し、紹介する見所を絞り込む工夫をしたそうです。お洒落なカフェや、店舗内外で英語の説明表示を行うなど多く見受けられました。

又、宮島は小中一貫校で高校は本土に通うが、その小中の9年間の授業で世界遺産・地域遺産教育として地域の伝統文化学習や宮島学習、英語のボランティアガイドを行うなどし、地域の歴史や文化を学び地域を考え、そして地域理解や地域愛を深めさせ、地域の担い手として育む取組みに力を注いでいるとのことでした。



土産物店の店頭。杓子手書きストラップが人気でした

●各地区事業

◎成羽地区

・12月26日(月)

成羽エリア老人ホーム慰問
ささゆり苑では、楽しいクリスマス会にも参加しました。

成羽川荘・ディサービスセンター・鶴寿荘と訪問しました。



老人ホーム慰問

◎川上地区

・10月6日(木)

みんなで花壇へ花植え替え
「花いっぱい運動」(ピオー)

・12月3日(土)

冬絵ぶたイルミネーション点灯式へ参加



花いっぱい運動

◎備中地区

・11月18日(金)

カラーコーディネート講習

・3月中旬

びっちゅう春呼ぶ集いへの参加予定



カラーコーディネート講習

商工会地域ではこんなイベントをしました

成羽地区

復興第65回 備中名物 成羽愛宕大花火

7月30日(土)成羽川河原において、恒例の「成羽愛宕大花火」が開催されました。全国でも珍しい仕掛け花火や動く花火は成羽の夏の風物詩であり今年も多くのお客様が訪れました。

また、同日には「よさこい連 伊呂波」によるよさこい踊りや、朝まで行われた「備中神楽の舞」も開催され、大いに盛り上がりしました。



川上地区

マンガ絵ぶたまつり

8月13日(土)に22回目となる「マンガ絵ぶたまつり」が、マンガ絵ぶた公園一帯で開催されました。子供達に人気のキャラクターやアニメ映画の主人公を題材にして、地元有志団体が製作した絵ぶた9基が会場内を迫力満点に練り歩き、「はねと」や「太鼓」「篠笛」も加わり一層まつりを盛り上げました。



備中地区 備中ふるさとまつり

10月9日(日)「食・文化・芸術」を通じて多くのふれあいと交流を行い、毎年秋、開催する地域あげての一大イベントです。

地域の美味しいもの、秋の収穫期の農産物満載のテント村、備中神楽の披露など備中地域の魅力が満載です。

大好評の『備中太鼓』や『蜂須賀連』による阿波踊りの披露があり、今回は阿波踊りに一般参加もあり会場全体が一体になり盛り上がりしました。



有漢地区 風ぐるまフェスタ2016 in うかん

「風ぐるまフェスタ2016inうかん」が10月30日(日)にうかん常山公園にて開催されました。仮面ライダーエグゼイドショーやまつもとなみステージ等のステージイベントや「風ぐるまおもしろ市場」等多くの催し物で、大いに賑わいました。また、商工会の青年部がフライドポテトを出店し、参加協力しました。



川上地区 かわかみふるさと物産まつり

10月16日(日)にマンガ絵ぶた公園一帯で開催され、地元団体が特産品や手作りの食べ物などを販売しました。また、ステージでは岡山県ご当地アイドルやダンスなど多彩な催しがあり訪れた人々を楽しませました。



川上地区 冬のイルミネーション点灯

12月3日(土) 冬のイルミネーション点灯式が開催されました。

点灯式では、色鮮やかに灯るイルミネーションと等身大の絵ぶたが輝く中、地元児童によるエレクトーンの演奏やリズム体操があり、サンタクロースも登場して来場者を楽しませました。

点灯期間 平成28年12月3日(土)～平成29年1月15日(日)

点灯場所 マンガ絵ぶた公園周辺、地頭国吉橋一帯



お知らせコーナー

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用(入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など)を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利 年1.81%(※母子家庭、父子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は年1.41%) (平成28年11月10日現在)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。

(教育ローンコールセンター)0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656

申告書の作成は、便利な「確定申告書等作成コーナー」で!

- 画面の案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。また、作成したデータは、「e-Tax(電子申告)」を利用して提出できます。
- 初めての方でも簡単に利用できるよう、「給与所得又は年金所得者向け」の申告書作成画面もありますので是非ご利用ください。

マイナンバーの入力と本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。ただし、e-Taxで送信すれば本人確認書類の提示等は不要です。

申告と納税は期限内に! くわしくは 国税庁 で 検索



所得税及び復興特別所得税・贈与税 3月15日迄 消費税及び地方消費税(個人事業者) 3月31日迄

雇用保険の適用拡大等について「事業主さんご注意ください」

平成29年1月1日より65才以上の方も雇用保険の適用対象になりました!

- 65才以上の人を最近雇用した、または雇用をしようと思っている事業主さんは雇用保険加入の手続きができます。
- 雇用保険の拡大に伴い、高年齢求職者給付金・育児休業給付金・介護休業給付金教育訓練給付金の対象者が拡大されました。

なお、詳しくは、お近くのハローワーク(Tel.22-2291)または商工会(Tel.42-2412)へお問い合わせください。



ただいま 加入推進実施中

商工貯蓄共済

「商工貯蓄共済」は貯蓄、融資、保証が三位一体となった商工会員のための共済制度です。

貯蓄 融資 保証

3つの備えが月額2,000円(1口)

加入の特典

- ◎人間ドック経費助成制度
5口以上加入の方を対象に、人間ドック等の費用(年1回)上限8,000円を助成します。
- ◎無料法律相談
無料で弁護士の法律相談がご利用頂けます。
- ◎前納報奨金制度
1年分の掛金を前納すると、1年経過後に1口あたり1,200円の報奨金がつきます。

「伴走型小規模事業者支援推進事業」

備北商工会景況調査のお知らせ(平成28年度:第1回調査②)

備北商工会では、管内30事業所の方に協力をご依頼し、売上や利益等の景況の調査を行っています。
第28号掲載の調査結果の続きです。



(3) 貴社が現在(今後)進めている(いく)経営改善対策について

経費節減による経営改善への取り組み姿勢が顕著
生産の増強や差別化といった積極的な経営改善への取り組みは二位以降
人材・雇用面への改善は製造・建設において顕著

調査結果の見方について

～「卸・小売業」は県内の市では最低～

今回は、第27号より開始した「伴走型小規模事業者支援推進事業」での各種データ掲載の表の見方について簡単な説明をいたします。

まず、第27号では、「岡山県内市町村の各GDP値及び人口」、「備北商工会地域の商工業者数(業種毎)及び会員数の推移表」を掲載しました。これは岡山県が各種データを基に市町村ごとのGDPを計算して出したもので、平成25年分の数値が最新のものとなっています。また、備北商工会が合併して直前の会員数から現在のまでの推移を業種別に表しています。

まず、「GDP」ですが県下の各市町村内で新たに生産されたサービスや商品等の付加価値のトータル。分かり易く表すと「**地域内で、地域内(岡山県の場合は地域外に**
従事する方も含む)の方々が働いて稼いだ儲けの合計」と言うこととなります。この市町村別GDPが高梁市は県下でも5番目に1人当たりの金額が高いと言うことが示されています。次に、GDPの中身ですが高梁市の場合は「**製造業**」(県下で10番目)が約32%を稼ぎ出しています。これが1人当たりのGDPを押し上げる要因となっています。しかし、「**卸・小売業**」は県下15番目で**あり市部では最低**となっています。これらから考えられることは、製造業で儲けたお金が市外地域で消費されている。若しくは、給与となって他の市町村に流出していると言う見方が出来ます。逆に「**製造業**」は市外から働きにいられた方々の力により稼ぎ出されていると言う見方もでき、**通勤で高梁市内に来られる「従業員の方々に向けた商品・サービス」を提供することにより、収益を上げるチャンスが目の前に転がっている**と言うことも出来ます。

次に、商工会内の業種別(会員別)の商工業者数の推移ですが、製造業の減少(約60%減)が最大で、次が卸売業・小売業(約59%減・小売業約59%減)となっています。旧川上郡には家内職業的な金属加工業が多く在りましたが、殆ど廃業されたことが大きく響いています。しかし、サービス業については20%減で留まっています。

さて、第28号と第29号では、備北商工会の会員30名にお願いしたアンケート結果を掲載しています。順番に、「(1)景況調査」は事業所の感じている状況について、「よくなった」「変わらない」「悪くなった」といった内容をまとめることで、「地域内では地区内の景況をどの様に感じている事業者が多いか」と言うことが把握できます。また、「(2)上位の経営課題について」と「(3)貴社が現在(今後)進めている(いく)経営改善対策について」は複数ある答えから、重要度の高いものを3つ選んでもらいました。これは、答えを何位に上げているかを集計したもので、重要度の高いと考えられているものを抽出できます。例えば上の表で、製造業の一位が3つありますが、これは「製造業においてはこの3つの課題を重要視している事業所が多い」と言う事がわかります。

項目	業種(順位)			製造・建設			小売・サービス		
	一位	二位	三位	一位	二位	三位	一位	二位	三位
1 販売・受注・出荷数量の増加	20.0%	0.0%	12.5%	36.8%	0.0%	14.3%			
2 生産・販売設備の増強	0.0%	11.1%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%			
3 競合他社との差別化	0.0%	11.1%	12.5%	5.3%	13.3%	0.0%			
4 販売単価の引上げ	10.0%	11.1%	0.0%	5.3%	0.0%	7.1%			
5 仕入単価の圧縮	0.0%	11.1%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%			
6 経費の削減	20.0%	11.1%	25.0%	15.8%	40.0%	21.4%			
7 在庫調整	10.0%	11.1%	0.0%	5.3%	13.3%	28.6%			
8 新商品・新製品の開発	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	6.7%	7.1%			
9 広告宣伝の強化	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	6.7%	14.3%			
10 人材の育成	10.0%	33.3%	0.0%	5.3%	13.3%	7.1%			
11 雇用の拡大	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
12 人員の整理	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
13 財務体質の改善	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%			
14 新分野への事業展開	10.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%			
15 その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%			

今後の対応として

～「市外へ流れている買物」を取り戻す対策～

では、この結果からどういったことが推測できるのでしょうか。28号、29号のデータから、小売・サービス業において、売上が悪化しており、経営課題として民間需要の停滞が1位に挙げられています。では、ここでいう「民間需要の停滞」した分はどこに行ったのでしょうか？先のデータと合わせると「市外へ流出」ということが大きいのではないかと予測できます。すると、小売業の今後の経営改善への取り組みにおいて、**1位で上げられた「販売・受注・出荷数量の増加」**について、「**市外に流出している層をターゲットにする。若しくは、市外から来られる従業員の方々を対象とした商品・サービスを提供することが効果的ではないか。**」と言うことが考えられます。

いかがでしょうか。今回は単純な分析でしたが、このようにデータを分析することで自社の位置づけや経営戦略の見直し等より効果的なターゲットの絞り込みができるようになります。こうしたデータについては今後も掲載してまいりますので、ぜひご活用ください。

必ずチェック! 最低賃金 使用者も、労働者も。

岡山県内の特定最低賃金が改定されました。

特定最低賃金(岡山県内)	時間額	発効日
耐火物製造業	880円	平成28年12月16日
鉄鋼業	896円	平成28年12月8日
一般機械器具製造業	873円	平成28年12月16日
電気機械器具製造業	809円	平成28年12月8日
自動車・同附属品製造業	858円	平成28年12月24日
船舶製造・修理業、船用機関製造業	890円	平成28年12月21日
各種商品小売業	816円	平成28年12月10日

◎お問い合わせ先 岡山労働局労働基準部賃金室(Tel. 086-225-2014)または最寄りの労働基準監督署へ